

No.	部局名	現所属	担当等名又は氏名	功績内容
1	総合政策部	総合政策課	政策調整・地方分権担当 (G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合推進室)	○「G7栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合」の開催に係る取組について 〔その他顕著な功績〕 会合の開催支援、魅力発信や歓迎機運醸成事業を展開するとともに、地元主催レセプションやエキスカッション等を実施し、各国代表団から本県のおもてなしに高い評価を得たほか、経済効果及びパブリシティ効果をもたらした。
2	総合政策部 生活文化スポーツ部 保健福祉部 産業労働観光部 県土整備部	総合政策課 県民協働推進課 人権男女共同参画課 こども政策課 医療政策課 障害福祉課 労働政策課 住宅課	政策企画・地方創生担当 企画調整担当、青少年応援担当 女性活躍推進担当 子育て世帯にやさしいとちぎづくりチーム 地域医療担当医師養成チーム 企画推進担当、福祉サービス事業担当 労働経済・福祉担当 公営住宅担当	○「とちぎ少子化対策緊急プロジェクト」の推進について 〔重点事業等への取組〕 深刻さを増す少子化対策に対応するため、「とちぎ少子化対策緊急プロジェクト」として各種事業を速やかに構築し、若者の結婚の希望をかねえるとちぎ、理想のとも働き・とも育てを実現するとちぎ、こども・子育て世帯にやさしいとちぎの実現に向け大いに寄与した。
3	経営管理部	行政改革ICT推進課	デジタル行政担当	○デジタル県庁の推進に向けた取組について 〔重点事業等への取組、緊急・困難事案等への対応、公務効率の向上等〕 対話型人工知能「チャットGPT」を庁内業務に取り入れ、本格導入に繋げるとともに、マイナンバーの紐付け誤りによる総点検では、点検チームの中心を担い点検作業を円滑に進めるなど、デジタル県庁の推進に貢献した。
4	生活文化スポーツ部 環境森林部 農政部	県民協働推進課 文化振興課 スポーツ振興課 環境森林政策課 自然環境課 経済流通課	— 文化芸術担当 スポーツ企画担当、競技力向上担当 環境立県戦略室 自然公園担当 魅力づくりチーム 農産物ブランド推進班 戦略推進チーム	○栃木県誕生150年記念事業の実施について 〔重点事業等への取組〕 県民の日実行委員会を組織し、記念式典及び記念イベントを実施したほか、記念番組「映像のとちぎ」を制作し放送するなど様々な媒体を利用して広く県内外にPRし、県民の郷土愛の醸成に貢献した。
5	生活文化スポーツ部	人権男女共同参画課	女性活躍推進担当	○G7栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合関連事業の推進について 〔重点事業等への取組〕 G7大臣会合の本県開催が決定されて以降、様々な関連事業に携わり、会合後は男女共同参画に係る機運の高まりを維持しながら、記念シンポジウムの開催やとも家事の推進など各種事業を展開し、男女が共に輝く「とちぎ」の実現に向け大きく貢献した。
6	生活文化スポーツ部	スポーツ振興課	スポーツ企画担当 スポーツコミッションチーム	○スポーツツーリズムの推進について 〔重点事業等への取組、緊急・困難事案等への対応〕 いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会のレガシーを活用した地域活性化に向け、県内全市町やプロスポーツチーム、民間事業者等を構成員とする、「栃木県スポーツコミッション」を設立し、スポーツによる地域活性化の推進に大きく寄与した。
7	環境森林部	資源循環推進課	県営処分場整備室、 廃棄物対策担当 主査 志鳥 博一	○県営処分場エコグリーンとちぎの完成について 〔重点事業等への取組〕 公共関与の最終処分場としては全国初となるPFI方式により、本県初の管理型産業廃棄物最終処分場の整備を令和2年7月から始め、令和5年9月に完成、「県営処分場エコグリーンとちぎ」として運営を開始させ、本県の循環型社会の形成に大きく貢献した。
8	環境森林部	林業木材産業課 各環境森林事務所 矢板森林管理事務所 林業センター	生産力強化担当、木材産業担当 — — —	○栃木県林業大学の整備について 〔重点事業等への取組〕 本県林業人材の確保・育成の中核を担う拠点である「栃木県林業大学校」の令和6年4月開校に向け、所管する林業木材産業課はもとより、林業センターをはじめとする森林・林業関係全出先機関の連携・協力により、令和6年4月開校に向けたハード・ソフト両面における事業を円滑に推進した。
9	産業労働観光部	労働政策課	雇用対策担当、 ジョブモール担当、 産業人材育成担当	○「とちぎ職業人材カレッジ(愛称:とちぎジョブカレ!)」の開設について 〔重点事業等への取組〕 若者等がとちぎで優れた技術・技能を身につけ活躍できるよう、「とちぎ職業人材カレッジ(愛称:とちぎジョブカレ!)」を開設。情報発信、相談対応、人材育成、就職支援の取組を総合的に展開する仕組みを構築し、産業人材の確保・育成の基盤を築いた。
10	農政部	畜産振興課 農地整備課 各農業振興事務所 各家畜保健衛生事務所	家畜防疫班 水利保全担当	○家畜防疫対策の推進について 〔重点事業等への取組〕 高病原性鳥インフルエンザの発生予防対策の強化や、全国初となる野生イノシシにおけるアフリカ豚熱防疫演習を実施するとともに、豚熱発生時の殺処分範囲の縮小に関する本県案を国へ要請し、農場分割管理の推進に大きく寄与した。
11	県土整備部 企業局	交通政策課 道路保全課 真岡土木事務所 今市発電管理事務所	公共交通担当LRTチーム 道路管理担当 企画調査課、整備第二課 施設第一課 主査 小林純 施設第一課 主査 渡邊宏史	○芳賀・宇都宮LRTの開業に向けた取組について 〔重点事業等への取組〕 芳賀・宇都宮LRT事業について、国や市町との調整・意見集約、受託工事による業務支援、法手続きを担った。路面電車の新設は75年ぶりとなり国内でも前例が少ない中、関係者とのきめ細やかな調整や技術的対応により、無事開業を迎えることができた。
12	企業局	電気課	管理担当	○とちぎふるさと電気の完売について 〔重点事業等への取組〕 平成30年4月に全国に先駆けて販売開始した「とちぎふるさと電気」は、令和5年11月に完売となった。県に支払われたプレミアム価格相当分は約2億円にも達し、EVバスの購入や県有施設の省エネルギー化等に活用されるとともに、購入した県内企業のCO2削減に寄与するなど、本県の環境保全活動に大きく寄与した。